

NEWS RELEASE

2025 年 12 月 23 日
株式会社 INFORICH
相模鉄道株式会社

相鉄線 全 27 駅に「CHARGESPOT」を新規設置 ～駅構内の利便性向上を目指し、2025 年 12 月 16 日から順次設置を開始～

モバイルバッテリーのシェアリングサービス「CHARGESPOT™(チャージスポット)」を運営する株式会社 INFORICH(本社:東京都渋谷区、代表取締役 Group CEO:秋山 広宣、以下 INFORICH)と、相模鉄道株式会社(本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長:千原 広司、以下 相模鉄道)は、相模鉄道が運営する相鉄線の全 27 駅に、「CHARGESPOT」の新規設置を 2025 年 12 月 16 日から開始いたしました。全駅への設置は 2026 年 3 月上旬を目処に完了する予定です。沿線利用者の“充電不足”に対する不安の解消と、利便性の向上を目指してまいります。



■ 設置の詳細

相鉄線は、横浜駅を中心に、海老名・湘南台・新横浜エリアへと伸びる鉄道ネットワークで、通勤・通学をはじめとした地域住民の日常的な移動手段を担っています。駅施設の再整備や沿線開発によって利用者は近年ますます増加しており、交通インフラとして駅構内のさらなる利便性向上は重要な課題となっています。また、「2027年国際園芸博覧会」へのアクセス路線としても注目されていることから、沿線利用者の充電不安解消のほか、国内外の来訪者に向けた利便性の向上を目的に、このたび「CHARGESPOT」の新規設置が決定いたしました。

【設置の詳細】

- 設置開始時期: 2025 年 12 月 16 日(火)～2026 年 3 月上旬予定
- 設置場所: 相鉄線全 27 駅(相鉄本線・相鉄いずみ野線・相鉄新横浜線)
- 設置内容: 各駅 1～2 台(20 スロットタイプ 14 台、10 スロットタイプ 20 台、券売機型 2 台)
計 36 台
※設置駅によって、設置内容は異なります。
※券売機型は西谷駅、弥生台駅にそれぞれ 1 台を設置予定です。

今後も INFORICH と相模鉄道は、誰もが安心して移動できる環境づくりを目標に、駅利用者が快適かつ安心して過ごせるよう継続した取り組みを行ってまいります。

■ 相模鉄道について

相鉄グループの相模鉄道は、横浜を起点に海老名までの相鉄本線、二俣川から湘南台までの相鉄いずみ野線、西谷から新横浜までの相鉄新横浜線を営業しています。2019 年には、羽沢横浜国大から JR 東日本と直通運転を開始し渋谷、新宿方面へ、2023 年には、新横浜から東急東横線、目黒線と直通運転を開始しています。

<https://www.sotetsu.co.jp/>

■ 「CHARGESPOT」について

日本シェア No.1 のモバイルバッテリーシェアリング「CHARGESPOT」。レンタル方法は「CHARGESPOT」対応アプリでバッテリースタンドの QR をスキャンするだけの簡単操作。日本全国 47 都道府県に約 57,000 台設置されており、グローバルでも香港、台湾、中国、タイ、シンガポール、マカオ、オーストラリア、イタリアとエリアを拡大中です。

※台数は 2025 年 9 月時点

■ 「CHARGESPOT」ご利用方法



アプリ名称: CHARGESPOT チャージスポット

ダウンロードはこちら: <https://go.onelink.me/GQjX/cc9f2407>

※「CHARGESPOT™」は株式会社 INFORICH の商標です。